

ふわふわことばを つかおう

じょうずだね　すてきだね　いっしょにしよう
 ありがとう　いいね　てつたおうか　すごいね
 だいじょうぶ？　どうしたの？　いっしょにあそぼう
 だいすき　おもしろいね



↑「ふわふわ言葉とちくちく言葉」について話し合い、学級であふれさせたい言葉を決めた(1年生)。

もと ふやそう ふわふわことば

〔友だちがいいことした時〕

・(～してくれて) ありがとう　・かっこいい　・すごい
 ・ナイス　・すてき　・いいね　・大すき

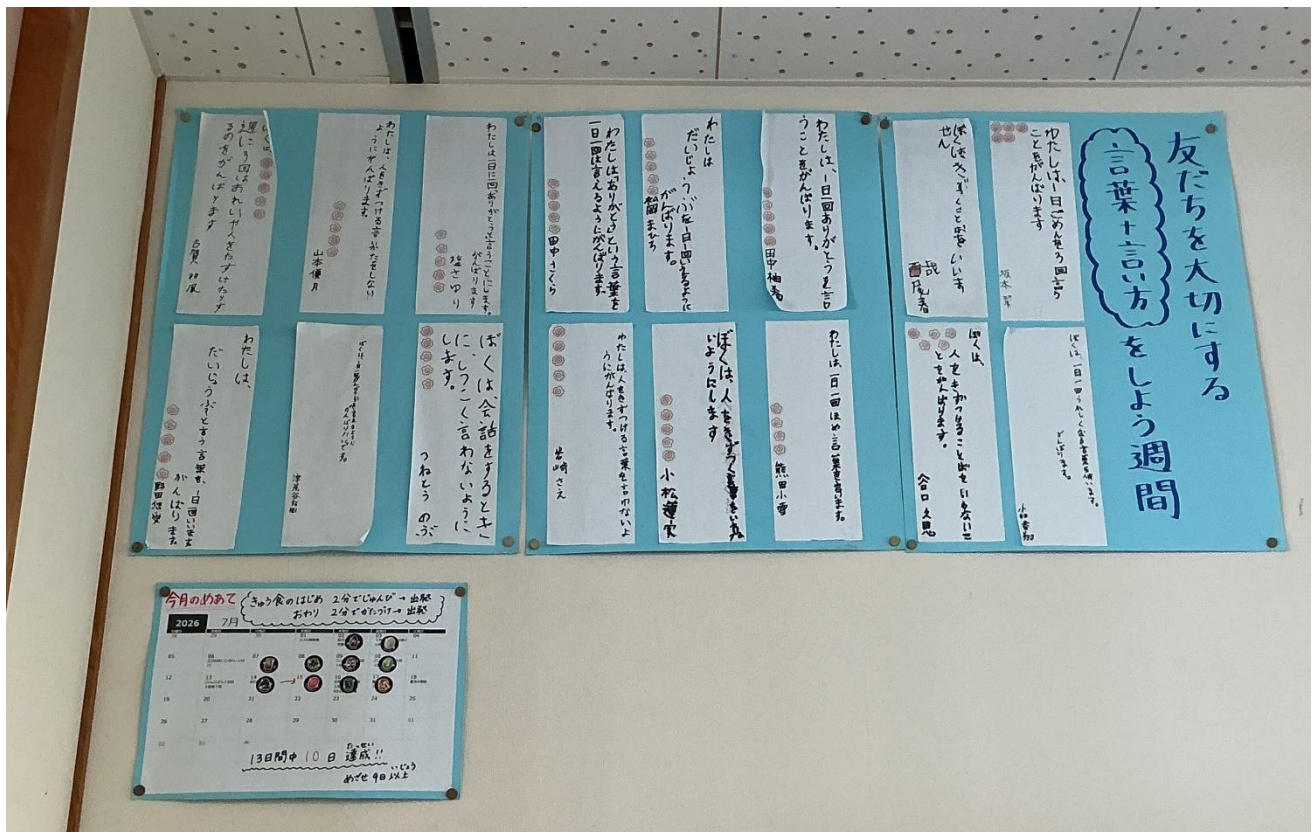
〔友だちがイライラ^な・かなしく^くならないように〕

・ごめんね　・～しよう (ちがうことをいあしする)　・やめて　・やめよう
やめてあげて

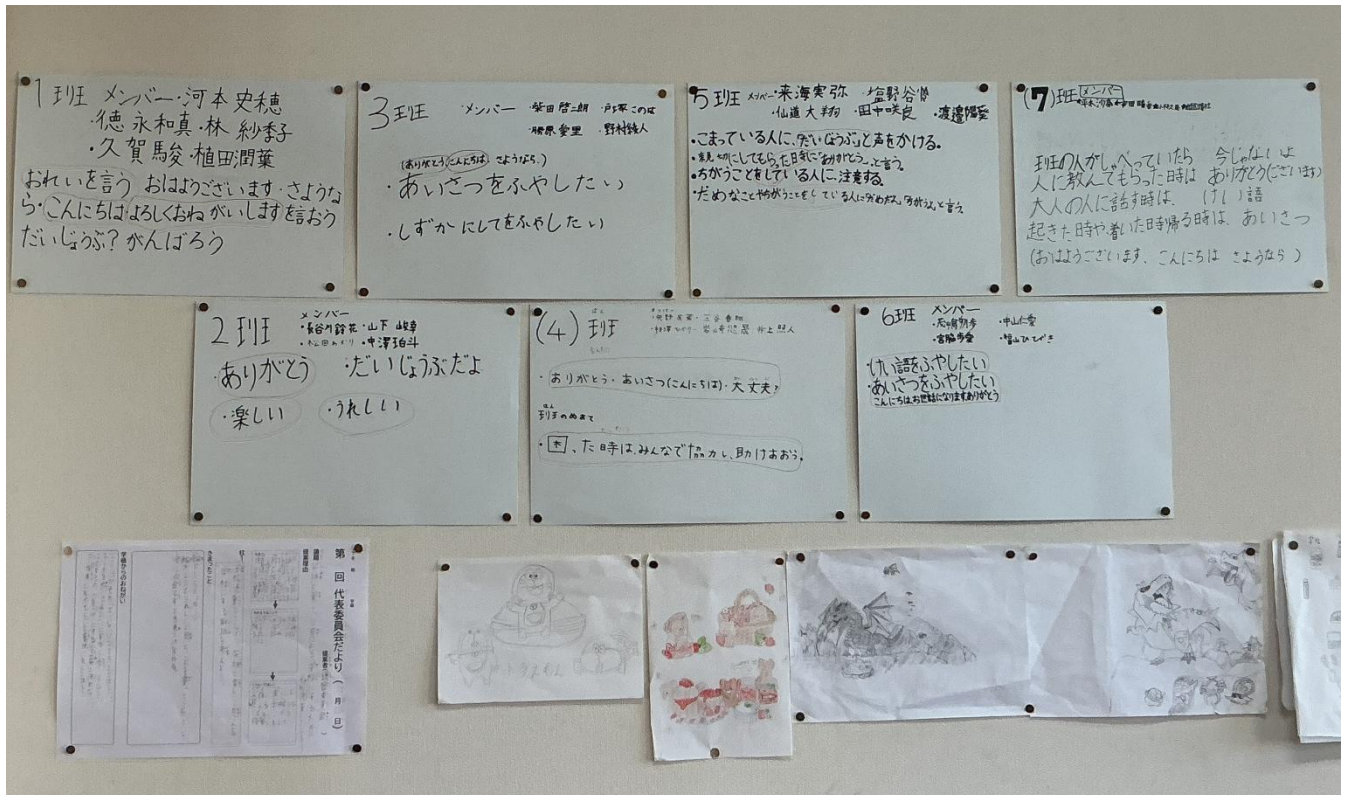
さようなら
ちくちくことば

見たくないけど　みんなから　出た　ちくちくことば

↑ちくちく言葉を使ってしまうときの気持ちを出し合い、いらいらした時の対処法を考えた。(2年生)



↑事前アンケートや、ロールプレイングを通して、「友達との会話で大切にしたいこと」について考え、個人目標を立て、期間を決めて振り返りを行った。(3年生)



↑宿泊学習に向けて、みんなが気持ちよく過ごすために増やしたい言葉を考え、出し合った。また、事後学習では、使えた言葉や行動に丸で囲み、振り返りを行った。(4年生)

R8 「鳥取市 Smile 月間の取り組み」

鳥取市立美保小学校

1. QU、学校のくらしアンケートの実施
2. ほっかほか週間（面談週間）の実施
3. 学習参観日(7/3)の授業



【人権教育参観日】

7月の参観日に全学級がソーシャルスキルトレーニングの学習を公開した。児童の生活実態に即した場面を題材として、相手が嬉しくなる言葉や、言いにくいことを伝えるための言葉について考え、実践的に学習を行った。また、話し合い活動を通じて他者が違う考えをもっていることに気づき、お互いの意見を尊重する話し合いの仕方を学んだ。お互いを思う言葉がたくさん聞かれ、笑顔あふれる時間となった。

4. 人権教育講演会

【人権教育講演会】

参観日後、鳥取法務少年支援センター所長さんをお招きし、育友会主催の人権教育講演会「SNSとの付き合い方について」を開催した。具体的な数値を示しながら SNS の危険性や、子どもたちとルールを決めて SNS を活用することの大切さについてお話いただいた。



4. 「チャレンジ美保っ子」(7/13)



【チャレンジ美保っ子】

来てくれた人に喜んでもらえる、みんなが笑顔になれる楽しい催しを各学級で話し合って決め、協力して準備、運営を行った。自分の役割をこなす中で、有用感をもって生き生きと活動できた。この活動を通して、自分が美保小学校の一員であるという意識をもつことができ、仲間づくりのための一助となった。

○全校なかよしセタロードづくり

子どもたちが互いの違いを認め、自分も友達も大切にしようとする気持ちを持つことができるように、「全校なかよしセタロードづくり」を行った。各学級で「こんな自分になりたい」をテーマにして短冊を書いたり、セタ飾りを作ったりした後、縦割り班ごとに笹の飾りつけを行った。



○全校集会

学習規律や学習習慣、学び方を身に付けるために、オリエンテーションを定期的に行っている。

5月に「学び」、6月に「素直」をテーマにした集会を実施した。



学校全体で共通した認識を持つことにより、子どもたちは何が「よいこと」なのか判断しやすくなった。また、先生方にとっても、子どもをほめやすくなり、児童の自尊感情・自己肯定感を高めることにつながっている。

○人権標語等の作成

校内全体の人権感覚を高めるために各学年で人権をテーマとした作品作りに取り組んだ。教室前の廊下に作品を掲示し、参観日には、保護者に見ていただいた。



低学年「ともだちカルタ」



中学年「毛筆作品」



高学年「人権標語」

○人権教育参観日

6月の参観日は人権教育をテーマとし、学習公開を行った。道徳・学活などで、自分や友達の良いさに気づき、お互いを認め合うことの大切さについて考えることができた。



令和8年度 鳥取市 Smile 月間の取組

鳥取市立美保南小学校

【公開学習・保護者研修会】6月24日（水）

公開学習では、人権教育を意識した学習を行い、公開した。

保護者研修会では、鳥取県福祉相談センターから講師を招き、「人とのかかわり方について考えよう」をテーマに講義型の研修を行った。

【スマイルポスターコンクール】

全校で取り組み、作品を教室や廊下等に掲示した。

人権教育部で選考した入賞作品は、スマイル集会で表彰し、校長室前に掲示した。

【各学年・各学級の取組】

「『ありがとう』をみつけよう」をテーマに、学年・学級で話し合い、Smile 月間中に取り組んだ。スマイル集会で、各学年・各学級の取組を紹介した。

【児童会の取組】

①スマイル集会 6月26日（金）（毎年実施）

- ・スマイルポスターコンクールの表彰
- ・各学年・各学級の取組と成果の発表

→全校がテーマに沿って取り組み、共有したことで、学校教育目標「やさしさを磨こう」への意識が高まった。

②みほなん夏祭り 2026（6年生主催の全校イベント）

- ・児童会目標「一人一人が思いやりをもつ学校にする」
- ・6年生が主体となって「みんなを笑顔にする」児童集会を企画

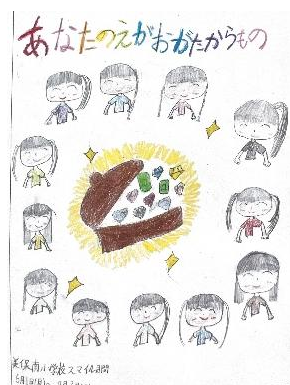
→6年生がブースを設け、1～5年生が各ブースを自由に回った。

6年生が「順番を守ろう」「人が嫌な気持ちになるようなことを言わないようにしましょう」などと呼びかけ、全校児童が思いやりをもって関わることの大切さについて考え、実践するよい機会になった。

写真

【スマイルポスターコンクール】

最優秀賞 作品



【児童会の取組】

①スマイル集会の様子



写真

【児童会の取組】

②みほなん夏祭り 2026 の様子



鳥取市 Smile プロジェクト活動報告

鳥取市立南中学校特活部

○ 鳥取市 Smile プロジェクトの活動写真



○ 活動の概要

- ・1、3年生を対象(2年生は昨年に実施)に、日常生活の「言葉」をテーマに道德の授業を行った。実際に言われた言葉など、生徒の実体験を振り返りながら、言葉の重みについて考えを深めた。
- ・ 全学年各クラスで代議員の呼びかけのもと、人権標語を作成し、代表作品を各学年のフロアに掲示した。
- ・ 標語を作成する前に、Smile10 箇条を読み、自分が特に大切にしたい項目について考えをまとめた。いじめのない笑顔あふれる学校にするために大切にしたいことや呼びかけたいことなどを内容に盛り込むように心がけた。

○ 生徒会執行部の活動

- ・ 各クラスへの呼びかけ
- ・ 放送
- ・ 掲示物作成

○ 作品紹介

- 「 あたたかい 言葉で広がる 笑顔の輪 」
- 「 ポカポカも 一つの言葉で チクチクに 」
- 「 友愛の 友を大事に みなみの子 」
- 「 “みんなの気持ち” “わたしの気持ち” 考えた行動で笑顔咲く 」